

平成24 年度（ 23 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 741104	狂犬病予防注射事業				主管課名		環境課			
	この事務事業の位置	政策	その他				課長名		光岡 秀次			
		施策	その他（体系外）									
		基本事業	その他（環境課）									
	(1)事業の概要											
	狂犬病予防注射済票の交付事務 狂犬病予防注射済票の再交付事務						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単位			
							注射済票発行数		枚			
							その指標					
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		狂犬病予防注射をした飼い主に注射済票を交付して、犬の適正飼育と狂犬病の予防に努める										
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市内で飼われている犬						名 称		単位				
						市内で登録されている犬の数		匹				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
狂犬病を防止する						名 称		単位				
						予防注射接種率		%				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
(空欄)						名 称		単位				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		枚	3,008	3,103	3,250	3,350	3,450	3,550				
(6)の対象指標		匹	4,056	4,169	4,270	4,370	4,470	4,570				
(7)の成果指標		%	74	74	76	77	77	78				
(8)の結果の成果指標												
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	05
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	998	993	1,317	1,333	1,345	1,345				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	998	993	1,317	1,333	1,333	1,333	1,333			
	一般財源	千円	0	0	0	0	12	12				
人件費B		千円	1,476	863	863	863	863	863				
正職員従事時間×人数		時間×人	200 × 2	73 × 3	73 × 3	73 × 3	73 × 3	73 × 3				
正職員以外の人件費		千円	0	40	40	40	40	40				
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0				
トータルコストA+B+C		千円	2,474	1,856	2,180	2,196	2,208	2,208				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 匹	1	0	1	1	0	0				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	741104	狂犬病予防注射事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成12年度 から			特に意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
狂犬病予防法の一部改正に伴い、県から事務移譲されたため				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない 変化している				

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務	根拠法令	狂犬病予防法		
			この事務を行う根拠又は理由	第5条の規定により実施している		
	有効性	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由又は内容		
	効率性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由又は内容	狂犬病の恐ろしさと予防注射の重要性を啓発して接種率の向上に努める	
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	犬の登録申請事務事業 ある ない 内容 犬の登録が予防注射の前提条件であるために再編の可能性はある
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)		ある ない	内容			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)		ある ない	内容			
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	狂犬病予防注射の接種率向上を目指して注射案内の充実化や啓発を実施する					